

あまくさ



みんなの力で秋季剣道大会開催！

令和2年度の春季大会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止になりましたが、秋季剣道大会は、感染防止策を徹底したうえで、11月3日（文化の日）に稜南中学校を会場にして開催されました。今年度になって初めての大会となり、選手たちの表情には、久しぶりに試合できる喜びがあふれていました。大会は、密を避けるために小学4年生以下の部から開始しました。3人制になったので参加チームが25チームになり、トーナメント戦で行われました。決勝戦は、牛深少年剣道クラブAと天武館が対戦し、大将城下選手の活躍で牛深少年剣道クラブが優勝しました。小学5・6年の部は17チームを5つのパートに分け、予選リンク戦を行い、上位7チームによる決勝トーナメント。決勝戦は天武館と栖本少年剣道クラブ青志会の対戦となり、代表戦の末、天武館が優勝しました。中学生の部は、16チームによる予選リンク戦で勝ち上がった8チームによる決勝トーナメント戦を行い、決勝戦で稜南中学校Bが稜南中学校Aを下して優勝しました。高校生男子は12名、女子は8名の参加があり、予選リーグ、決勝トーナメント戦を行い、男子の部は山下悠太郎君（天高）、女子の部は濱崎まどかさん（天高）が優勝しました。優勝されたチーム、選手の皆さんおめでとうございます。残念ながら敗退したチーム、選手の皆さんは、来年4月18日に開催予定の春季剣道大会での勝利、優勝を目指して練習に励んでください。



小学4年以下：牛深少年クラブ



小学5・6年の部：天武館



中学生の部：稜南中学校B



高校生の部：山下悠太郎、濱崎まどか（天高）

七段昇段おめでとうございます！ 牛深支部古川龍司会員のコメント

令和2年10月15日、兵庫県姫路市（ウイंक武道館）にて実施されました剣道七段審査会において合格することができました。

これも、日ごろから一緒に稽古させてもらっている天草市役所剣道部をはじめとする数多くの先生方のおかげだと思っています。

また、私自身の剣道の原点でもあります福本康博先生をはじめ、牛深支部の各先生方にも心より感謝いたしております。

今回の審査会にあたり、私が心掛けたのは、まず立ち合いを意識しながらの技の稽古、出ばな技（相面・出小手・相小手面等）を繰り返し実践することにより、各先生からの教えやアドバイスを取り入れて、特に「勝って打つ」を意識しながら取り組んだことが、今回の結果につながったと思っています。

今後も「剣道の理念」「剣道修練の心構え」のもと、日々精進して参ります。

誠にありがとうございました。



古川龍司新七段

【編集後記】

広報担当として、コロナ禍による大会や行事の中止により、会員の皆さんにお伝えする記事がなく、大変辛いものがありました。今回、秋季剣道大会の開催と古川会員の7段合格という朗報をお伝えすることができ、大変うれしく思っています。コロナ感染はまだ収束していませんので、当分はマスクやシールドの着用、つばぜり合い等の接触禁止、発声の制限など、思うような練習ができない状態が続くと思われませんが、ピンチをチャンスにする工夫をしていただき、こどもたちの指導や自分の稽古に精進していただきたいと思います。